

## バスケットボール競技規則の変更点とミニバスケットボールの対応

2009年5月

### 1. ユニフォーム (第4条 解説)

ユニフォームの下にTシャツを着用することはみとめられなくなった。

【ミニ】 適用しない。小学生の成長段階は個人差が著しい。

### 2. ドリブル

バックボードをねらってボールを投げてバックボードにボールを触れさせ、そののちほかのプレイヤーが触れないうちにふたたびそのボールに触れることは追加され、明記された。

(ドリブルが始まるのは、コート内でのライブのボールをコントロールしたプレイヤーがボールを投げたりたたいたりころがしたりして床に触れさせたり、バックボードをねらってボールを投げてバックボードにボールを触れさせ、そののちほかのプレイヤーが触れないうちにそのボールに触れたときである。) - 第24条 . 1 . 1

【ミニ】 適用する。

### 3. トラヴェリング

ボールを持ったプレイヤーが床にたおれたり、たおれた後ボールをもったまますべることはトラヴェリングにならないことが、明記された。 - 第25条 . 2 . 3 . (1)

【ミニ】 適用する。

ボールを持ったまま床にたおれていたり横たわっていたりすわりこんだりしてるプレイヤーがボールをもったままころがったり立ち上がることはトラヴェリングのヴァイオレーションである。 - 第25条 . 2 . 3 . (2)

### 4. インターフェア

ボールがリングよりも高いところにあるときバスケットの下から手を入れてボールに触れることは、そのボールがパスのボールであれ、ショットされてリングに触れた後あるいはリングにはずんだあとのボールであれ、すべての場合においてインターフェアになることが、明記された。

- 第31条 . 2 . 4 . (2)

【ミニ】 適用する。

### 5. アンスポーツマンライク・ファウル

相手チームが速攻を出そうとしているとき、その速攻を止めようとして、その攻撃側チームのプレイヤーとバスケットの間に防御側のプレイヤーが1人もいない状態で、防御側プレイヤーがその攻撃側のプレイヤーに対して後からあるいは横から触れ合いを起こしたときは、その触れ合いはアンスポーツマンライク・ファウルとすることが追加された。 - 第36条 . 1 . 4 . (3)

【ミニ】 適用しない。意図的に触れ合いを起こしているかどうか見極めて判断する。

### 6. テクニカル・ファウル

プレイヤーとがひじを激しく振り回すことはテクニカル・ファウルの対象になることになった。 - 第38条 . 3 . 1 . (6)

【ミニ】 適用しない。警告という手段を用いて再発を防止することが望ましい。

## オフィシャルズ・マニュアルの変更点とミニバスケットボールの対応

### 1. オポジット・サイド

ゲーム開始2分前になるまで審判は、オフィシャルズ・テーブルの反対側(オポジット・サイド)に位置し、両チームのウォーミング・アップを見守ることになった。ハーフ・タイムも同様とする。 - 2 . 4 . 3 . - 1 (P16)

【ミニ】 適用する。

### 2. ラスト・セカンド・プレイの合図

各ピリオドや各延長時限の競技時間が残り2.4秒以下になったときには、トレイル・オフィシャルは、片手を頭上に上げて1本指(人さし指)を示す合図をして、このプレイがおそらくそのピリオドの最後のプレイ(*Last second play*)になるであろうことを相手審判に示すようにし、リード・オフィシャルが合図に気がついて同じ合図を示すまで、この合図を出しつづけておくようにする。 - 6 . 4 . - 5 (P84)

【ミニ】 適用する。ただし、競技時間が残り30秒以下になったときとする。

個の資料は日本ミニバスケットボール連盟資料ではありません。参考資料です。

注意!